

平成 22 年 2 月 吉日

各自治体 その他関連部署の皆様へ

第 10 回「自治行政情報懇話会」ご案内

G I S を取り巻く動向は、科学・通信・インフラ・衛星などの技術的飛躍のもと、空間管理をも含めた一元的なデータの共有と活用の時代にはいり、地理空間情報活用基本法が成立したことは既に周知されているところです。このことは官の政策判断から民の利活用にその方向性をシフトしたことを意味しています。しかしながら、自治体では、指針や基本計画の具体化のため、行政内部における G I S の活用推進の調整（指針で示されている共用空間データや個別空間データの整備、活用、連携に関する部分）、自治体間の連携、地域コミュニティの活性化や住民参加のツールとして利用、地域の民間事業者との協働や連携など、現実的な課題が多くあります。

今回は自治体からの発注において必要な「製品仕様書」の作成の方法を国土地理院（P S E D I T）を使い具体的にご説明し議論したく思います。このような人材育成に主眼を置いた懇話会を定期開催しています。

。

■日時

平成 2 1 年 2 月 2 6 日（金） 15 : 00 ~ 17 : 00（受付 14 : 30 ~）

■場所

大阪駅前第 2 ビル 4 階「大学コンソーシアム大阪」会議室 ルーム G

<http://www.consortium-osaka.gr.jp/room/floor-map.html>

■プログラム（司会：川添）

1 : 「P S E D I T を使った製品仕様書の書き方」 15 : 05 ~ 15 : 35

G I S 総合研究所 西端賢治

質疑・意見交換 ~ 16 : 30

2 : 2 0 1 0 の自治行政情報懇話会の方向性について 16 : 30 ~ 17 : 00

本年度の計画 内布茂充（G I S 学会代議員）・浅野和仁（G I S 学会代議員）

自由討議

閉会 17 : 00

申し込み（問い合わせ先連絡） info@gissoken.org

G I S 総合研究所事務局

F A X : 0 6 - 6 4 6 4 - 7 0 7 8

お申し込み（記入できる範囲で結構です）

参加代表のご芳名 :

自治体（団体）名 :

TEL :

E-mail アドレス :